

MELSEC-AnSシリーズ→MELSEC-Qシリーズ

機種一覧表

変換アダプタ

変換アダプタ、置換え前および置換え後ユニットの仕様につきましては、ユーザーズマニュアル(当社Webサイトからダウンロード)を参照してください。
また接続機器の仕様を満足することをご確認ください。

入力/出力ユニット用

1スロットタイプ

○：MELSEC-Q ラージベース (MELSEC-AnS サイズ版) に使用可能

入力 / 出力	置換え前 MELSEC-AnSシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC-Qシリーズ ユニット形名	Qラージ ベース 使用可否	形名	変換アダプタ			入力/出力 点数								
					形状											
					MELSEC-AnSシリーズ	MELSEC-Qシリーズ	固定台									
入力	A1SX10	QX10	○	ERNT-ASQTX10	端子台 (20点)	端子台 (18点)	なし	16点								
	A1SX10EU															
出力	A1SY10	QY10	○	ERNT-ASQTY10					端子台 (20点)	端子台 (18点)	なし	16点				
	A1SY10EU															
入力	A1SX40	QX40、QX70	○	ERNT-ASQTX40									端子台 (20点)	端子台 (18点)	なし	16点
	A1SX40-S2															
	A1SX40-S1	QX40	○	ERNT-ASQTX80												
	A1SX80	QX80	○													
	A1SX80-S1			QY22												
A1SX80-S2																
出力	A1SY22	QY40P	○	ERNT-ASQTY40	端子台 (20点)	端子台 (18点)	なし	16点								
	A1SY40															
	A1SY40P	QY50	○	ERNT-ASQTY50												
	A1SY50															
	A1SY80	QY80	○	ERNT-ASQTY80												

2スロットタイプ

×：MELSEC-Q ラージベース (MELSEC-AnS サイズ版) に使用不可

入力 / 出力	置換え前 MELSEC-AnSシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC-Qシリーズ ユニット形名	Qラージ ベース 使用可否	形名	変換アダプタ			入力/出力 点数				
					形状							
					MELSEC-AnSシリーズ	MELSEC-Qシリーズ	固定台					
入力	A1SX20	QX28 ×2台	×	ERNT-ASQTX20	端子台 (20点)	端子台 (18点) ×2	なし	16点				
	A1SX20EU											
出力	A1SY60	QY68A ×2台	×	ERNT-ASQTY60					端子台 (20点)	端子台 (18点) ×2	なし	16点
	A1SY60E											

▶ 既設配線をそのまま使用できるユニット (変換アダプタ不要)

入力/出力	置換え前MELSEC-AnSシリーズユニット			置換え後MELSEC-Qシリーズユニット			
	形名	仕様	点数	形名	仕様	点数	必要台数
入力	A1SX41	DC12/24V、シンク	32点	QX41	DC24V、プラスコモン	32点	1台
				QX41-S2	DC24V、プラスコモン	32点	1台
				QX71 (DC12V時)	DC5/12V、プラス/マイナスコモン共用	32点	1台
	A1SX41-S1	DC24V、シンク	32点	QX41-S1	DC24V、プラスコモン	32点	1台
	A1SX41-S2	DC24V、シンク	32点	QX41	DC24V、プラスコモン	32点	1台
	A1SX71	DC5/12/24V、シンク	32点	QX41-S2	DC24V、プラスコモン	32点	1台
				QX71 (DC5V、12V時)	DC5/12V、プラス/マイナスコモン共用	32点	1台
				QX41-S1	DC24V、プラスコモン	32点	1台
	A1SX81	DC12/24V、シンク	32点	QX81	DC24V、マイナスコモン	32点	1台
	A1SX81-S2	DC24V、シンク	32点	QX81-S2	DC24V、マイナスコモン	32点	1台
				QX81	DC24V、マイナスコモン	32点	1台
	A1SX42	DC12/24V、シンク	64点	QX81-S2	DC24V、マイナスコモン	32点	1台
				QX42	DC24V、プラスコモン	64点	1台
				QX41-S2	DC24V、プラスコモン	32点	2台
QX72 (DC12V時)				DC5/12V、プラス/マイナスコモン共用	64点	1台	
QX42				DC24V、プラスコモン	64点	1台	
QX41-S2				DC24V、プラスコモン	32点	2台	
A1SX42-S2	DC24V、シンク	64点	QX42	DC24V、プラスコモン	64点	1台	
A1SX42-S1	DC24V、シンク	64点	QX41-S2	DC24V、プラスコモン	32点	2台	
A1SX82-S1	DC24V、シンク	64点	QX42-S1	DC24V、プラスコモン	64点	1台	
A1SX82-S1	DC24V、シンク	64点	QX82-S1	DC24V、マイナスコモン	64点	1台	
出力	A1SY41	DC12/24V、シンク	32点	QY41P	DC12/24V、シンク	32点	1台
	A1SY41P	DC12/24V、シンク	32点	QY41P	DC12/24V、シンク	32点	1台
	A1SY81	DC12/24V、ソース	32点	QY81P	DC5/12/24V、ソース	32点	1台
	A1SY81EP	DC12/24V、ソース	32点	QY81P	DC5/12/24V、ソース	32点	1台
	A1SY71	DC5/12V、シンク	32点	QY71	DC5/12V、シンク	32点	1台
	A1SY42	DC12/24V、シンク	64点	QY42P	DC12/24V、シンク	64点	1台
	A1SY42P			DC12/24V、シンク	64点	1台	
	A1SY82	DC12/24V、ソース	64点	QY82P	DC12/24V、ソース	64点	1台
	入出力混合	A1SH42	入力:DC12/24V、シンク	32点	QH42P	入力:DC24V (DC12V不可)、プラスコモン	32点
出力:DC12/24V、シンク			32点	出力:DC12/24V、シンク		32点	
A1SH42P		入力:DC12/24V、シンク	32点	QH42P	入力:DC24V (DC12V不可)、プラスコモン	32点	1台
		出力:DC12/24V、シンク	32点		出力:DC12/24V、シンク	32点	
A1SH42-S1		入力:DC24V、シンク	32点	QH42P	入力:DC24V、プラスコモン	32点	1台
		出力:DC12/24V、シンク	32点		出力:DC12/24V、シンク	32点	
A1SH42P-S1	入力:DC24V、シンク	32点	QH42P	入力:DC24V、プラスコモン	32点	1台	
	出力:DC12/24V、シンク	32点		出力:DC12/24V、シンク	32点		

▶ ユニバーサル変換アダプタを活用した置換え ▶ P.281

下表に示す入力/出力ユニットは未対応となります。ただし、ユニバーサル変換アダプタを活用いただくことで、再配線が必要となりますがご使用いただけます。(一部を除く)

入力/出力	置換え前MELSEC-AnSシリーズユニット		置換え後MELSEC-Qシリーズユニット			ユニバーサル変換アダプタの対応
	形名	点数	形名	点数	必要台数	
出力	A1SY14EU	12点	QY10	16点	1台	※1
	A1SY18A (EU)	8点	QY18A	8点	1台	
	A1SY68A	8点	QY68A	8点	1台	
複合入出力	A1SX48Y58	入力8点+出力8点	QX48Y57	入力8点+出力7点	1台	対応
入力	A1SX30	16点	QX40 (DC24V プラスコモン時)	16点	1台	
複合入出力	A1SX48Y18	入力8点+出力8点	QX40+QY10	16点+16点	1台+1台	-
出力	A1SY28A	8点	MELSEC-Qシリーズに該当するユニットがありません。			
	A1SY28EU					
ダイナミック入力	A1S42X	16/32/48/64点				
ダイナミック出力	A1S42Y	16/32/48/64点				

※1:ユニバーサル変換アダプタに付属の端子台への再配線は不要で、既設の端子台をユニバーサル変換アダプタに取付け可能です。

▶ 置換え後ユニットがない場合 省配線・省工数機器を活用したリニューアル ▶ P.316

置換え検討のMELSECシリーズにラインアップされていないユニットや、変換アダプタ未対応ユニットの置換えを掲載しております。

例: AC200V対応ユニットを使っているが、置換え検討シリーズでAC200V対応ユニットがラインアップされていない。
 そのような時は、当社製 デジタル信号変換器 (ターミナルユニット) のAC200V入力タイプを活用することで、置換えを実現できます。

アナログユニット用

1スロットタイプ

○: MELSEC-Q ラージベース (MELSEC-AnS サイズ版) に使用可能
 ×: MELSEC-Q ラージベース (MELSEC-AnS サイズ版) に使用不可

入力 / 出力	置換え前 MELSEC-AnSシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC-Qシリーズ ユニット形名	Qラージ ベース 使用可否	注意 事項	変換アダプタ				
					形名	形状			チャンネル数
						MELSEC-AnSシリーズ	MELSEC-Qシリーズ	固定台	
入力	A1S64AD	Q64AD	○	-	ERNT-ASQT64AD	端子台 (20点)	端子台 (18点)	なし	4チャンネル
	A1S68AD (電圧入力)	Q68ADV	○		ERNT-ASQT68AD			なし	
	A1S68AD (電流入力)	Q68ADI	○		ERNT-ASQT68AD-G			付き	
	A1S68AD (電圧/電流入力両用)	Q68AD-G	×		※2			ERNT-ASQT68AD-G	
出力	A1S62DA	Q62DAN	○	-	ERNT-ASQT62DA	端子台 (18点)	端子台 (18点)	なし	2チャンネル
	A1S68DAV	Q68DAVN	○		ERNT-ASQT68DA			なし	
	A1S68DAI	Q68DAIN	○		ERNT-ASQT68DA			なし	
入出力	A1S63ADA	Q64AD2DA	×	※2	ERNT-ASQT63ADA			なし	3チャンネル

※2: MELSEC-Q ラージブランクカバー QG69LS (MELSEC-AnS シリーズサイズ版) が MELSEC-Q シリーズユニットに装着できないため。

高速カウンタユニット用

1スロットタイプ

○: MELSEC-Q ラージベース (MELSEC-AnS サイズ版) に使用可能

入力 / 出力	置換え前 MELSEC-AnSシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC-Qシリーズ ユニット形名	Qラージ ベース 使用可否	形名	変換アダプタ			チャンネル数
					形状			
					MELSEC-AnSシリーズ	MELSEC-Qシリーズ	固定台	
入力	A1SD61	QD62	○	ERNT-ASQTD61	端子台 (20点)	コネクタ (40P)	付き	1チャンネル
		QD62-H01	○					
		QD62-H02	○					
	A1SD62	QD62	○	ERNT-ASQTD62			付き	2チャンネル
	A1SD62E	QD62E	○	ERNT-ASQTD62D			付き	
A1SD62D	QD62D	○	ERNT-ASQTD62D	付き				

温度入力ユニット用

1スロットタイプ

○: MELSEC-Q ラージベース (MELSEC-AnS サイズ版) に使用可能
 ×: MELSEC-Q ラージベース (MELSEC-AnS サイズ版) に使用不可

入力 / 出力	置換え前 MELSEC-AnSシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC-Qシリーズ ユニット形名	Qラージ ベース 使用可否	注意 事項	形名	変換アダプタ			チャンネル数		
						形状					
						MELSEC-AnSシリーズ	MELSEC-Qシリーズ	固定台			
入力	A1S68TD	Q68TD-G-H01	○	-	ERNT-ASQT68TD-H01	端子台 (20点)	コネクタ (40P)	付き	8チャンネル		
		Q68TD-G-H02	×		※3			ERNT-ASQT68TD-H02		付き	
	A1S62RD3 (N)	Q64RD	○	-	ERNT-ASQT62RD			端子台 (18点)		なし	2チャンネル
	A1S62RD4 (N)										

※3: MELSEC-Q ラージブランクカバー QG69LS (MELSEC-AnS シリーズサイズ版) が MELSEC-Q シリーズユニットに装着できないため。

温度調節ユニット用

1スロットタイプ

○: MELSEC-Q ラージベース (MELSEC-AnS サイズ版) に使用可能

置換え前 MELSEC-AnSシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC-Qシリーズ ユニット形名	Qラージ ベース 使用可否	注意 事項	形名	変換アダプタ			チャンネル数
					形状			
					MELSEC-AnSシリーズ	MELSEC-Qシリーズ	固定台	
A1S64TCTT-S1	Q64TCTTN	○	-	ERNT-ASQT64TCTT	端子台 (20点)	端子台 (18点)	なし	4チャンネル
A1S64TCRT-S1							なし	
A1S64TCRT-S1	Q64TCRTN	○	-	ERNT-ASQT64TCRT			なし	4チャンネル
A1S64TCRT							なし	
A1S62TCTT-S2							なし	
A1S64TCRT	Q64TCTTN	○	-	ERNT-ASQT62TCTT			なし	2チャンネル
A1S62TCRT-S2							なし	
A1S64TCRT	Q64TCRTN	○	-	ERNT-ASQT62TCRT	なし	2チャンネル		
A1S64TCRT					なし			

※4: 標準制御、熱電対入力にて使用時

※5: 標準制御、白金測温抵抗体入力にて使用時

※6: 加熱冷却制御、熱電対入力にて使用時

※7: 加熱冷却制御、白金測温抵抗体入力にて使用時

断線検知機能付き温度調節ユニット用

1スロットタイプ+断線検知コネクタ変換ケーブル

▶ 温度調節ユニット用変換アダプタ (1スロットタイプ) と断線検知コネクタ変換ケーブルがセットになった製品です。セット形名がお客様ご注文形名となります。

×: MELSEC-Q ラージベース (MELSEC-AnS サイズ版) に使用不可

置換え前 MELSEC-AnS シリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC-Q シリーズ ユニット形名	Qラージ ベース 使用 可否	注意 事項	セット形名	温度調節ユニット用変換アダプタ				断線検知コネクタ変換ケーブル		
					形名	形状		チャンネル 数	形状		
						MELSEC-AnS シリーズ	MELSEC-Q シリーズ		固定台	MELSEC-AnS シリーズ	MELSEC-Q シリーズ
A1S64TCTTBW-S1 A1S64TCRTTBW	Q64TCTTBWN	×	※8	ERNT-ASQT64TCTTBW	ERNT-ASQT64TCTT	端子台 (20点)	端子台 (18点)	なし	4 チャンネル	コネクタ (8P)	端子台 (18点)
※8, 9											
A1S64TCRTTBW-S1 A1S64TCRTTBW	Q64TCRTBWN	×	※8	ERNT-ASQT64TCRTTBW	ERNT-ASQT64TCRT			なし	4 チャンネル		
※8, 10											
A1S62TCTTBW-S2 A1S64TCTTBW	Q64TCTTBWN	×	※8	ERNT-ASQT62TCTTBW	ERNT-ASQT62TCTT			なし	2 チャンネル		
※8, 11											
A1S62TCRTTBW-S2 A1S64TCRTTBW	Q64TCRTBWN	×	※8	ERNT-ASQT62TCRTTBW	ERNT-ASQT62TCRT			なし	2 チャンネル		
※8, 12											

※8: MELSEC-Qシリーズユニットが2スロットタイプのため
 ※9: 標準制御、熱電対入力にて使用時
 ※10: 標準制御、白金測温抵抗体入力にて使用時
 ※11: 加熱冷却制御、熱電対入力にて使用時
 ※12: 加熱冷却制御、白金測温抵抗体入力にて使用時

注) 上記以外のインテリジェント機能ユニット (位置決めユニット、情報系ユニット、分散ユニットなど) は変換アダプタ未対応ですので再配線が必要となります。

ベースアダプタ

基本/増設	置換え前 MELSEC-AnSシリーズ ベースユニット形名	置換え後 MELSEC-Qシリーズ ベースユニット形名	注意事項	ベースアダプタ形名	備考
基本	A1S38B/A1S38HB/ A1S38HBEU	Q38B	-	ERNT-ASQB38N	Q7BAT-SETをご使用の際は、ベースアダプタへCPUユニット (Q7BAT-SET装着前) が装着されたベースユニットを取付けた状態で、Q7BAT-SETをCPUユニットへ装着してください。
	A1S35B	Q35B		ERNT-ASQB35N	
	A1S33B	Q33B		ERNT-ASQB33N	
	A1S32B	Q33B		ERNT-ASQB32N	
	A1SJCPU	Q00JCPU		ERNT-ASQB00JN	
	A1SJCPU-S3	Q00UJCPU			
A1SJHCPU	Q35B				
増設	A1S68B	Q68B	-	ERNT-ASQB68N	
	A1S65B	Q65B	-	ERNT-ASQB65N	
	A1S58B	Q68B	※13	ERNT-ASQB58N	
	A1S55B	Q55B	-	ERNT-ASQB55N	
	A1S52B	Q52B	-	ERNT-ASQB52N	

※13: 電源ユニットの装着が必要となるベースユニットへの置換え

以下は基本ベースユニットとQA増設ベースユニットQA1S51Bを同時に設置可能とするものです。

置換え前 MELSEC-AnSシリーズ ベースユニット形名	置換え後MELSEC-Qシリーズ ベースユニット形名		ベースアダプタ形名	備考
	基本	増設		
A1S38B/A1S38HB/ A1S38HBEU	Q38B/Q35B/Q33B	QA1S51B	ERNT-ASQB38N-S1	Q7BAT-SETをご使用の際は、ベースアダプタへCPUユニット (Q7BAT-SET装着前) が装着されたベースユニットを取付けた状態で、Q7BAT-SETをCPUユニットへ装着してください。
A1S35B	Q35B/Q33B		ERNT-ASQB35N-S1	
A1S33B	Q33B		ERNT-ASQB33N-S1	

変換アダプタDINレール取付金具

MELSEC-QシリーズベースユニットのDINレール取付け時に、固定台付き変換アダプタおよび温度調節ユニット用断線検知コネクタ変換ケーブルを使用する場合に必要となります。固定台付き変換アダプタおよび温度調節ユニット用断線検知コネクタ変換ケーブルを使用しない場合は不要となります。

基本/増設	置換え前 MELSEC-AnSシリーズ ベースユニット形名	置換え後 MELSEC-Qシリーズ ベースユニット形名	変換アダプタ DINレール取付金具形名	備考
基本	A1S38B/A1S38HB/ A1S38HBEU	Q38B	ERNT-ASQDIN3868	・別途、三菱電機株式会社製のDINレール取付用アダプタが必要となります。 ・Q7BAT-SETをご使用の際は、ベースユニットへCPUユニット (Q7BAT-SET装着前) を装着および変換アダプタDINレール取付金具を取付けた状態で、Q7BAT-SETをCPUユニットへ装着してください。
増設	A1S68B A1S58B	Q68B		
基本	A1S35B	Q35B	ERNT-ASQDIN356500J	
増設	A1S65B	Q65B		
基本	A1SJCPU	Q00JCPU	ERNT-ASQDIN3355	
	A1SJCPU-S3	Q00UJCPU		
	A1SJHCPU	Q35B		
増設	A1S33B A1S32B	Q33B	ERNT-ASQDIN52	
	A1S55B	Q55B		
	A1S52B	Q52B		

変換アダプタの種類

変換アダプタには端子台タイプ用の“固定台なし変換アダプタ”とコネクタタイプ用の“固定台付き変換アダプタ”の2種類があります。

置換え後MELSEC-Qシリーズユニットが「端子台タイプ」の場合

固定台なし変換アダプタ

MELSEC-Qシリーズユニット (端子台タイプ)

固定台なし変換アダプタ

ベースアダプタ 必要に応じて使用
変換アダプタDINレール取付金具 不要

置換え後MELSEC-Qシリーズユニットが「コネクタタイプ」の場合

固定台付き変換アダプタ

MELSEC-Qシリーズユニット (コネクタタイプ)

固定台付き変換アダプタ

固定台

ベースアダプタ(盤面取付け時)または変換アダプタDINレール取付金具(DINレール取付け時)により、変換アダプタの固定台を固定させる必要があります。

また断線検知機能付き温度調節ユニット用では、MELSEC-Qシリーズユニット(Q64TC□□BWN)の左スロット側を“断線検知コネクタ変換ケーブル”にて配線を変換します。

MELSEC-Qシリーズユニット(Q64TC□□BWN)の左スロット側

断線検知コネクタ変換ケーブル

MELSEC-Qシリーズユニット (Q64TC□□BWN)

変換アダプタ

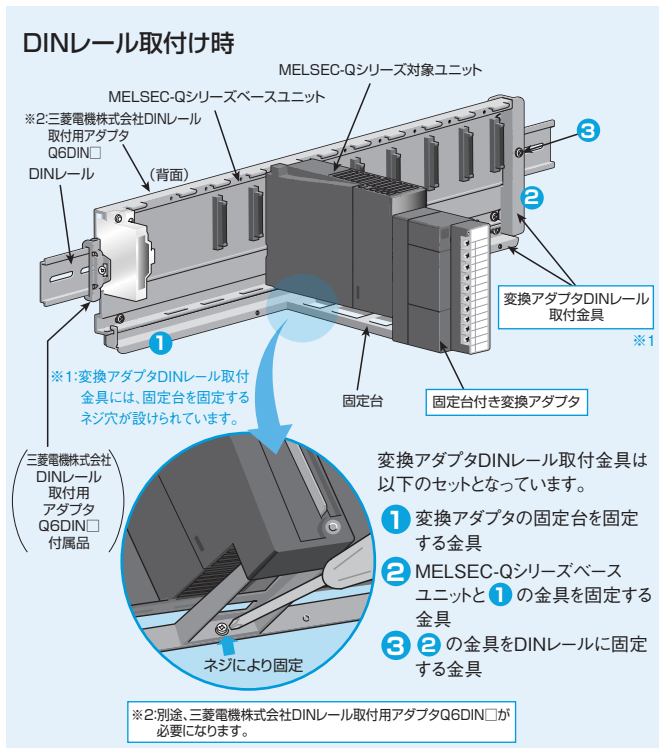
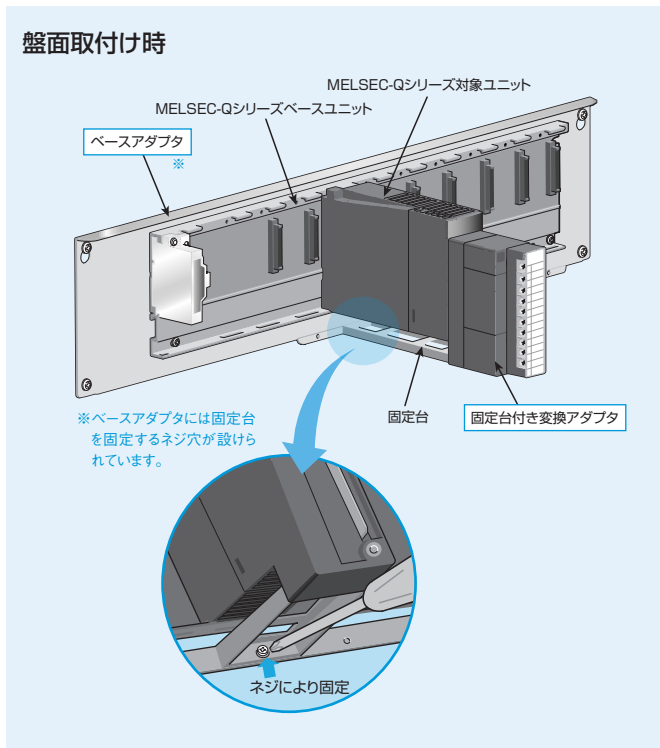
コネクタ金具

断線検知コネクタ変換ケーブル

ベースアダプタ(盤面取付け時)または変換アダプタDINレール取付金具(DINレール取付け時)により、断線検知コネクタ変換ケーブルのコネクタ金具を固定させる必要があります。

固定台付き変換アダプタの取付け

固定台付き変換アダプタを使用する場合は、固定台をベースアダプタ（盤面取付け時）または変換アダプタDINレール取付金具（DINレール取付け時）へ、ネジにより固定する必要があります。



断線検知コネクタ変換ケーブルの取付け

断線検知コネクタ変換ケーブルは、コネクタ金具をベースアダプタ（盤面取付け時）または変換アダプタDINレール取付金具（DINレール取付け時）へ、ネジに固定する必要があります。

